

議会モニター意見集約表(令和元年9月報告分)《回答版》

区分	(1)「議会だより」「ホームページ」を見ての感想・意見	(2)議場で傍聴(生中継・録画の視聴も含む)しての感想・意見	(3)「議会報告会」「市民懇談会」等、議会と市民の意見交換の場を傍聴しての感想・意見	(4)その他 気づいたことなど
意見	<p>「議会だより」 ①所管事務調査報告がわかりにくい。文章ではなく、箇条書きして「●●」について、現状、問題点、対策、まとめ」というような構成にしてほしい。</p> <p>②議会フォーラムについて、感想文のなかには評価する声だけでなく、問題点を指摘する声もあったと思う。両方を掲載するべきだと思う。</p> <p>③請願について、これを採択したというのはどういう意味なのかかわからない。「受け取った」という意味なのか、「やります」という意味なのか、それもあわせて記載してほしい。</p> <p>④月別の傍聴者数を記載し、増えているのかどうかかわかるようにしてほしい。また、傍聴者の声(承諾が得られれば写真入りで)をいれることも一考してほしい。特に学生さんが来ているときに。</p>	<p>「一般質問について」 ①一期目の議員4人について、内容的には、質問事項自体は、ほとんどが市政課題或いは公約に基づくものだった。質問の目的が明示されたり、調査結果に基づく根拠が示されたり、提言があったりする一方、提案や主張まで至らず、訊くだけの質問も散見された。しかし、初めてという緊張の中では上々の滑り出しと感じた。今後議会基本条例に基づいての活動を期待したい。</p> <p>②二期目以上の議員については、「モニターの意見すべてについて、全議員が改めて重く受け止めることとし、全員協議会の場で確認共有します。」と聞いていたが、今回も通告では目的・論点が不明な質問が多く残念だった。傍聴して初めて解るものもあったが、答弁の後、主義主張があったり、その内容に合わせて再質問で明らかにしようとする従来の姿勢は変わっていない。当局のコンプライアンスを求める前に、先んじて自身の条例遵守が必要ではないか。</p> <p>「予算決算常任委員会」 無意味な前段を省き、「項目だけ」「訊くだけ」の質問はしないと決めて、調査した明確な根拠を示し、何の目的でこの時期にこの質問をするのかの論点を明らかにし、市政課題や地域課題の解決、自身の公約達成のための提案となるよう、また、市議会の「議決という責任の重み」を再認識し、改めて条例を見つめ直すべきと考える。</p>		<p>「議員の姿勢」 議員5名が入れ替わって新たな体制となったこともあり、一般質問や予算決算審査委員会の一部で「不断の研さん」や「論点の明確」の進展が垣間見られたが、一方、全く変わらない姿勢には疑問を感じた。これでは市議会の三つのモットー(市民とともに歩む議会、開かれた議会、行動する議会)達成は、まだまだほど遠いと感じた。</p> <p>「傍聴者を増やす工夫」 議会の傍聴者数を増やすことが緊張感のある議会につながる。今回、私が傍聴した時に、看護短大の学生さんが傍聴に来ていた。大変すばらしいことだと思う。滝沢には大学が3つもある。私たち議会モニターに「誰がいつどんな内容の質問をするのか?」を送るタイミングで、大学の関係学部あてにも送り、傍聴のPRをすべきではないだろうか?</p> <p>「市長の姿勢」 私からすると主濱市長が何をしたいのかが全く見えない。何を優先順位にしているのか、議員の方々には見えているのか? 見えていないならもっと追求してほしい。専門性のあることは仕方ないが、答弁が副市長や部長ばかりで、市長のリーダーシップが全く見えない。</p> <p>「その他」 議会には水筒やペットボトルの持ち込みは禁止されているのか? 傍聴者はどうなのか? 誰ももちこんでいないのが不思議。 ※⇒本人宛に直接事務局より回答済</p>
所管委員会	広報常任委員会	議会運営委員会(一般質問) 予算決算常任委員会		議会運営委員会
モニターへの回答内容	<p>●寄せられたご意見から「議会運営に反映する」もの多数いただいたご意見の中で、特にも議会運営に反映すべきとしたものをお知らせいたします。なお、意見個々に対する議会内での議論の内容等について、詳しく知りたい場合は事務局までお問い合わせください。</p> <p>○「議会だより」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いただきましたご意見については、広報常任委員会にて確認・共有するとともに、市民の皆様によりわかりやすい紙面づくりに向けて、参考とさせていただきます。 <p>○「一般質問」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般質問に関連したご意見については、10月17日に全員協議会を開催し確認共有するとともに、議員個人、会派においても改めて振り返りの材料とし、今後の一般質問に生かしていくこととしました。 <p>○「予算決算常任委員会」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いただきましたご意見については、10月17日に全員協議会を開催し確認・共有しました。今後は予算決算常任委員会の場でもあらためて振り返りの材料とし、議会基本条例、議会サイクルに基づいた一連の活動の中で改善につなげてまいります。 <p>○「議員の姿勢・傍聴者を増やす工夫」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いただいたご意見を真摯に受け止め、議会基本条例の目指す姿(3つのモットー)の実現に向けて、これからも努力してまいります。 ・若い世代の政治への無関心が全国的な課題となっている昨今、学生の皆さんへの働きかけは主権者教育にもつながると考えております。多くの学生や若い世代の皆さんに傍聴していただけるよう、大学や関係団体と協議し、取り組んでまいります。 <p>○「市長の姿勢」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご意見については、市当局にも情報提供させていただきます。 			

※モニターから寄せられたご意見は、趣旨を損なわない範囲で一部要約している場合があります。
 ※モニターから寄せられたご意見は、氏名を伏した上ですべての内容を議員が共有しております。
 ※この回答は、寄せられたご意見を集約した上で、対応を協議した内容をまとめて記載しています。